

NCPR 新生児蘇生法講習会  
開催の手引き

2024

---

●各種問合せ先：事務局連絡先

〒162-0845 新宿区市谷本村町 2-30

日本周産期・新生児医学会

新生児蘇生法事業 事務局

TEL：03-5228-2017（代表）

FAX：03-5228-2104

<https://www.ncpr.jp/>

---

NCPR 新生児蘇生法講習会  
開催の手引き

2024

日本周産期・新生児医学会  
新生児蘇生法委員会

新生児蘇生法講習会  
開催の手引き 2024  
CONTENTS

ごあいさつ	2
<b>I 新規認定取得のための講習会</b>	<b>3</b>
①開催の手順 専門コース(Aコース)、一次コース(Bコース)、病院前コース(Pコース)	4
②Aコース・Bコース・Pコース標準プログラム例(時間の目安)	5
③計画立案～開催までの標準的タイムスケジュール	6
④ABPコース事前公認申請について	8
⑤ABPコース実施報告について	9
⑥公募用募集(例)	10
⑦修了認定手続きについて	12
<b>II 既認定者対象の講習会(継続学習支援)</b>	<b>13</b>
①スキルアップコース(Sコース)開催の手順	14
②Sコース標準プログラム例(時間の目安)	15
③Sコース教材について	15
④Sコース事前公認申請について	16
⑤Sコース実施報告について	17
<b>III 資料編</b>	<b>19</b>
①教材	20
②講習機材	21
③インストラクターへの支援紹介	22
④講習機材(フルセット)レンタル方法 ・新生児心肺蘇生法 講習会用レンタル機材リスト	24 25
⑤新生児蘇生モデル レンタル方法	26
⑥会場レイアウト(例)	27
⑦地域ぐるみの講習会開催事例(参考例)	28

## ごあいさつ

日本周産期・新生児医学会では、新生児蘇生法委員会を組織し「すべての分娩に新生児蘇生法を習得した医療スタッフが新生児の担当者として立ち会うことができる体制」の確立を目指し、2007年7月から新生児蘇生法(NCPR)普及事業をスタートいたしました。

この事業における主たる活動は、出生時に呼吸・循環確立ができない新生児に対して、いかにして心肺蘇生法を行うべきかを学んでいただくことを目的とした「新生児蘇生法(NCPR)講習会」を開催することです。本講習会は、国際蘇生連絡委員会(ILCOR)のConsensusを受けて日本蘇生協議会NCPRガイドライン作成委員会が作成した、日本版救急蘇生ガイドラインに基づくものです。講習会受講後、試験に合格し所定の手続きを経て「新生児蘇生法修了認定」の資格を得ることができます。

標準的な新生児蘇生法の理論と技術に習熟することにより、児の救命、intact survival(障害なき生存)および障害の軽減化が期待されます。

2024年1月末日現在、講習会開催総数は24,275件、有効修了認定者数は71,418名の規模にまで達しており、ひとえに全国でこの講習会事業にご賛同いただき講習会を開催していただいているインストラクターの皆様はじめ、主催・共催を賜りました各地区医師会・助産師会・看護協会・自治体、等の各種団体によるご支援のおかげでありますこと、まずは深く感謝申し上げます。

2015年からは「知識」「実技」の両面から認定者の再履修いただくための「スキルアップコース」も始まり、多くのインストラクターの皆様で開催いただいております。

また、2020年より救急隊がより実践的にNCPRを学べるよう、日本蘇生協議会(JRC)の了解のもと、病院前(プレホスピタル)新生児蘇生法コース(Pコース)を開始いたしました。インストラクターの皆様におきましてはMC協議会と連携してPコースの普及も進めていただければ幸いです。

これらの「新生児蘇生法(NCPR)講習会」をインストラクターの方々が開催するにあたり必要な手続きおよび実際の講習会を運営していただくための手引きを作成いたしました。講習会を開催していただくにあたりましての助になればと考えております。

ぜひ冊子をご活用いただき、講習会開催が活発に行われること、また新生児蘇生法(NCPR)が広く普及し、「新生児仮死の予後改善」に寄与いたしますよう、心より期待申し上げます。

細野 茂春

新生児蘇生法委員会 委員長

## I 新規認定取得のための講習会

新規認定取得のための講習会のうち、

専門コースインストラクター(I認定者)は

- 専門コース(Aコース)
- 一次コース(Bコース)
- 病院前コース(Pコース)

を開催することができます。

一次コースインストラクター(J認定者)は

- 一次コース(Bコース)
- を開催することができます。

※インストラクター養成講習会(Iコース)は学会のみが主催できます。

## 開催の手順

専門コース(Aコース)、一次コース(Bコース)、病院前コース(Pコース)

### 1. 専門コース(Aコース)、一次コース(Bコース)、病院前コース(Pコース)概要

受講対象者	Aコース… 周産期医療機関の医師・看護師・助産師等 Bコース… 一般の医師・看護師・助産師・卒後初期研修プログラム医師・救急救命士・医学生・看護及び助産学生等 Pコース… 救急救命士、救急隊員、消防吏員等
定員	Aコース… 1ブース8名(1ブースにインストラクターは1名以上必要です) Bコース… 1ブース10名(1ブースにインストラクターは1名以上必要です) Pコース… 1ブース8名(1ブースにインストラクターは1名以上必要です)
内容	Aコース… 気管挿管、薬物投与を含めた「臨床知識編」「実技編」で構成される高度な新生児蘇生法の習得 Bコース… 気管挿管、薬物投与を除く「臨床知識編」「実技編」で構成される基本的な新生児蘇生法の習得 Pコース… 医療施設外での出生を想定した新生児蘇生法の習得

### 2. 事前公認申請の提出

講習会の開催を希望する主催者（またはインストラクター代表）は、開催日の1カ月前までに事前公認を事務局に申請し、日本周産期・新生児医学会より公認をうけてください。

- ・ ABPコース事前公認申請について (P.8参照)
- ・ 講習会で使用するテスト及び、その他の書類は開催約2週間前に送付いたします。
- ・ 全ての公認講習会は、NCPRホームページで公示いたします。受講者を公募する場合は「募集要項 (P.10-11参照)」を添付してください。

### 3. 講習会で使用する物品・スライドについて

講習会では学会が推奨する各種物品を必ずご使用ください。

- ・ 講習会で使用する物品について (P.21参照)
- ・ 新生児蘇生法テキスト
- ・ 講義スライド・アルゴリズム図について (P.20参照)
- ・ 講習会機材レンタルについて (P.24-26参照)



※お近くの医学書取扱店にてお求めください。

新生児蘇生法テキスト改訂第4版  
監修 細野茂春  
B5判 204ページ 定価 4,000円(税別) 2021年3月刊行



病院前新生児蘇生法テキスト改訂2版  
監修 細野茂春  
B5判 176ページ  
定価 3,600円(税別)  
2022年5月刊行

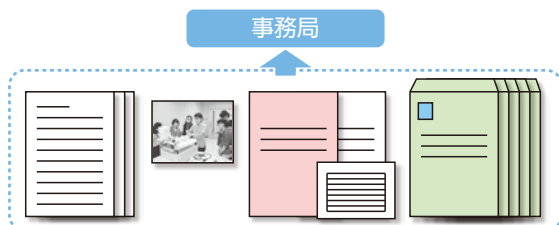
### 4. 講習会当日

講習会は、学会の定めるカリキュラムに沿って実施してください。講習会の当日には、実施証明として写真撮影（集合写真・講義・実技の最低3枚）を行ってください。

### 5. 講習会実施後

講習会開催責任者（またはインストラクター代表者）は事務局宛に、以下のものを提出してください。事務局に全てが届いてから約1週間後、受講者には可否の通知、合格者には「修了認定申請書類」が届けられます。

- ① A・B・Pコース実施報告…P.9参照
- ② 実施証明写真
- ③ プレテスト・ポストテストおよびマークシート
- ④ 受講者全員分の返信用封筒（140円切手貼付）



## 新生児蘇生法講習(時間の目安)

《Aコース・Bコース・Pコース標準プログラム例》

	Aコース(5時間)	Bコース(3時間)	Pコース(3時間)
挨拶：講習の流れの説明・インストラクター紹介	0:00~0:10 (10分)	0:00~0:05 (5分)	0:00~0:05 (5分)
プレテスト：選択式テスト	0:10~0:25 (15分)	0:05~0:10 (5分)	0:05~0:10 (5分)
講義：規定のスライド教材による講義 (P.20参照)	0:25~1:45 (80分)	0:10~0:50 (40分)	0:10~0:50 (40分)
休憩 インストラクターが1人の場合には、休憩中にプレテストの採点を行う。複数の場合は、講義を担当していないインストラクターが講義中に採点する。	1:45~2:00 (15分)	なし	なし
プレテストの解説：正答率の低かった問題の解説	2:00~2:15 (15分)	なし	なし
基本手技の実習： ①蘇生の準備・ブリーフィング ②出生児の状態評価 ③ルーチンケア ④蘇生の初期処置 ⑤バッグマスクを用いた人工呼吸 ⑥胸骨圧迫 ⑦胸骨圧迫と人工呼吸の組み合わせ ⑧薬物投与とその準備*1 ⑨気管挿管とその介助*1	2:15~3:15 (60分)	0:50~1:40 (50分)	0:50~1:40 (50分)
ケースシナリオによる実習： 1ブース内でさらに3~4名ずつのチームに分かれ、3~6種類のケースシナリオ実習を行う	3:15~4:30 (75分)	1:40~2:40 (60分)	1:40~2:40 (60分) 施設外出生を想定した新生児蘇生法のケースシナリオ実習
ポストテスト：選択式テスト*2	4:30~4:45 (15分)	2:40~2:55 (15分)	2:40~2:55 (15分)
挨拶：総括・講評	4:45~5:00 (15分)	2:55~3:00 (5分)	2:55~3:00 (5分)

\*1 看護師・助産師・救急救命士などの医師以外のメディカルスタッフを対象とした場合、薬物投与・気管挿管に関しては、その準備・介助の実習を行うのみでも可とします。

\*2 ポストテストの時間はABP共通で15分間が規定時間です。

	主催者・運営スタッフ（事務担当）	インストラクター（講義担当／ブース担当）
90日前～60日前	<p>◎開催の決定と講習機材の手配</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 開催日の決定</li> <li><input type="checkbox"/> 会場の確保</li> <li><input type="checkbox"/> コースの決定</li> <li><input type="checkbox"/> 受講者人数と公募の有無の決定</li> <li><input type="checkbox"/> 募集要項作成 (P.10-11 参照)</li> <li><input type="checkbox"/> 受講料の決定</li> <li><input type="checkbox"/> インストラクターの確保</li> <li><input type="checkbox"/> 講義担当 <input type="checkbox"/> ブース担当</li> <li><input type="checkbox"/> 講習会機材の手配</li> <li><input type="checkbox"/> レンタルする：レンタル機材申請書提出 (P.24-26 参照)</li> </ul>	
30日前	<p>◎事前公認申請手続き</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 事前公認申請をする</li> <li><input type="checkbox"/> 公募の場合は募集要項の提出</li> <li><input type="checkbox"/> 受講者申込受付</li> <li><input type="checkbox"/> 受講者へ事前学習の案内</li> <li><input type="checkbox"/> 事務局からの郵送物（テスト書類）到着の確認</li> </ul>	
～当日	<p>◎受講者の決定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 受講者名簿（職種や施設名など記載）の作成</li> <li><input type="checkbox"/> 受講者のグループ表作成</li> <li><input type="checkbox"/> 名札（グループ名・受講番号）の作成</li> </ul> <p>◎機材物品の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 講習機材が正しく機能するか</li> <li><input type="checkbox"/> 講義スライド（マイク・音声など）の動作確認</li> <li><input type="checkbox"/> 物品の準備</li> </ul>	<p>◎講義担当インストラクター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 事前にスライド教材を確認し、全体像を把握する Aコース 80分間／B・Pコース 40分間</li> </ul>
当日	<p>◎会場設営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 映像音響機材セットアップ／リハーサル</li> <li><input type="checkbox"/> 各ブースのレイアウト (P.27)</li> <li><input type="checkbox"/> 受付 → 出席状況をインストラクターに報告します。</li> </ul>	<p>◎講習会開始前打ち合わせ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 集合時間 → 講習会開始時間 60～90分前に設定</li> </ul> <p>◎事前打ち合わせ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 進行手順の確認</li> <li><input type="checkbox"/> タイムマネジメント担当者を決める</li> <li><input type="checkbox"/> インストラクターの担当ブースを決める</li> <li><input type="checkbox"/> 補助インストラクターとの役割分担を決める</li> <li><input type="checkbox"/> 基本手技実習やシナリオ実習の進め方の確認</li> </ul>
	<p><input type="checkbox"/> 集合写真撮影…規定 <input type="checkbox"/> 映像機材／会場の片づけ</p> <p><input type="checkbox"/> ポストテスト用紙およびマークシート回収</p>	<p>◎インストラクター反省会</p>
講習会終了後	<p>◎報告関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 実施報告（実施証明写真も提出）をする</li> <li><input type="checkbox"/> テスト書類の返送</li> <li><input type="checkbox"/> レンタル機材の搬出（宅急便）</li> <li><input type="checkbox"/> 収支決算</li> </ul>	

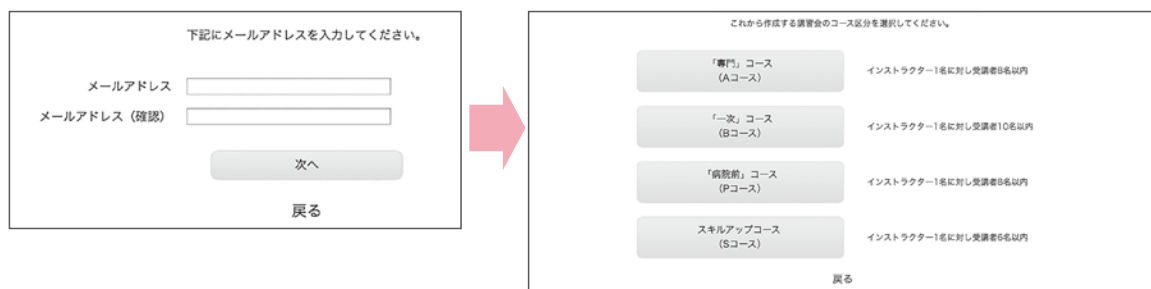


新生児蘇生法普及事業のホームページよりWEB上で事前公認申請をすることができます。

※事前公認申請は開催の**30日前**までにお送りください。



事前公認申請する担当者のメールアドレスを入力し、申請するコースの種類を選択してください。



事前公認申請フォーマットに

- ・開催日時
  - ・会場
  - ・ガイドラインVer.
  - ・予定受講者数
  - ・公募の有無
  - ・開催責任者
  - ・連絡先担当者
  - ・インストラクターの氏名、認定番号
- などを入力し「申請する」を選択すれば申請完了です。

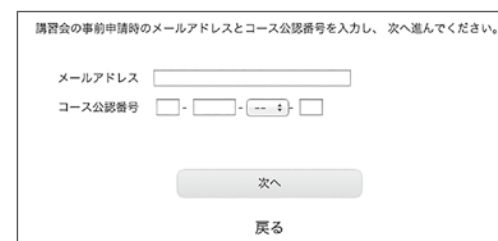
※事前公認申請後、事務局より申請を行ったメールアドレス宛てに「コース公認番号」のご連絡がいきます(コース公認番号は実施報告の際に必要です)。

※一度WEB上で申請を行ったメールアドレスは登録され、次回の講習会の事前公認申請の際には作成済みのフォーマットを使用した申請が可能です。

※実施後速やかに報告ください。



事前公認申請をした担当者のメールアドレスとコース公認番号を入力してください。



実施報告フォーマットに

- ・受講者の氏名、フリガナ
  - ・職種 (診療科)
  - ・医師は学会員か非学会員か
  - ・プレテストの点数
  - ・その他事前公認と変更した点(参加インストラクターの追加・変更、受講料等)があれば入力
- 「実施報告する」を選択すれば報告完了です。

※実施報告をされると事務局より報告を行ったメールアドレス宛てに実施報告受理のご連絡がいきます。

※テスト、マークシート等は郵送でお送りください。

新生児蘇生法普及事業のホームページを通じて受講者を一般公募する場合は、WEBでの事前公認申請時に「学会HPで公募する」にチェックのうえ、募集要項書類をアップロードまたは募集フォームの入力をしてください。

## ●募集要項を添付する場合

<p><b>開催要項</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>日時：平成〇〇年〇月〇日(曜日) 午前10時30分～午後5時00分</li> <li>会場：〇〇〇〇〇〇〇〇〇</li> <li>研修内容：「新生児蘇生法講習会A(専門コース)」(日本看護協会・新生児学会公認) ※認定には、別途所定の手続きと費用が必要となります。 ※受講の際は、「新生児蘇生法テキスト」を事前に各自ご購入のうえご持参下さい。 ※当日の講習前・後にテキスト内容に合った筆記試験があります。…【別紙1参照】各自、筆記簿(ボールペン等)も、お持ちください。</li> <li>受講費 〇〇〇〇円 (テキスト代は含まず)</li> <li>定員：48名 (先着順で受け付けます。定員になり次第締め切ります)</li> <li>申込方法：別紙(別紙2参照)の申込書に記入のうえ、FAXにてお申込み下さい。</li> <li>受講費納付方法：受講が確定しましたら、MailあるいはFaxでお知らせします。 ※連絡後、10日以内に下記の口座までお振込み下さい。受講費が納入されませんと登録が完了したことになりませんのでご注意ください。 ※銀行振込み時には振り込み名前は必ずフルネームをお願いします。 ※特別な事情以外受講費は返還しませんのでご注意ください。 ※受講費納付後でも受講者の変更は可能です。</li> </ol> <p>銀行口座：△△銀行△△支店(支店番号××××) 普通預金口座 ×××××××× 口座名義 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 代表〇〇〇〇</p> <p>事務局連絡先 〒〇〇〇〇-〇〇〇〇 住 所： _____ 電話番号： _____ E-mail： _____</p>	<p><b>【別紙1】 当日スケジュール</b></p> <p>平成〇〇年〇〇月〇〇日(曜日)</p> <p>10:00～10:30 受付(会館2階 体育館)</p> <p>10:30～10:50 解説とアレクサト</p> <p>10:50～12:00 新生児蘇生法「講義1」</p> <p>12:00～12:30 休憩</p> <p>12:30～13:00 新生児蘇生法「講義2」</p> <p>13:00～13:40 昼食</p> <p>13:40～14:40 新生児蘇生法「実技1」</p> <p>14:40～14:50 休憩</p> <p>14:50～16:30 新生児蘇生法「実技2」</p> <p>16:30～17:00 解説、ポストテスト、解散</p> <p>なお、当日は蘇生法の実技がありますので、動きやすい服装で参加して下さい。</p>	<p><b>【別紙2】 申込用紙</b></p> <p>平成〇〇年度第〇期 〇〇〇〇〇〇〇</p> <p>新生児蘇生法講習会 受講申込書</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>募集名 病院： _____ 部署： _____ 電話番号： _____</li> <li>参加希望者 氏名： _____ (ふりがな) 職種： _____</li> <li>個人連絡先 日本看護協会・新生児学会： <input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 E-mail： _____ Fax： _____</li> </ol>
---	---	---

開催日時、会場、講習会内容、受講料、申込方法、連絡先等の記載が必要となります。

## ●公募受付システムを利用する場合

受講者を「公募システム」を利用して公募することができます。

**募集フォーム設定**

募集フォームに表示する案内文を入力してください。  
※ここでは申込方法の記載はしないでください。記載がありますと公募受付システムからではなく、通常申込みされる可能性もございます。  
ここに募集についての説明を記入してください。(入力必須)

募集要項の添付を伴う場合はアップロードしてください。(WORD、PDF)  
※添付ファイルの容量は10MB以内です。  
※ファイル名に半角英数字(0-9)と半角英字のみを入力してください。

募集受付方法  
 手動  自動 (自動の場合の定員 〇名) ※受講料を返還する場合は定員以上でも設定が可能です。

募集申込の種別を入力必須にする項目を選択してください。

募集対象者  
 氏名(漢字)  氏名(カナ)  
 電話番号  所属先  
 職種  
 日本看護協会・新生児学会・学会会員  
(各自項目) 例：経験年数、施設で使っている人工呼吸器の種類など

一時保存して講習会の実施へ戻る  
※講習会を保存するまで自動的に保存されません。

## ●公募システム概要

- ・開催者が募集フォームを設定することにより名前や連絡先不明等の申し込み時の不備をなくし、申込者へ申込受付完了のメールがシステム上で自動返信されるため個別のメール対応が不要となります。
- ・定員に達すると自動、もしくは手動で締め切ることができるため、事務局への連絡は不要となります。
- ・受講可否の一斉メールが可能となります。
- ・実施報告の際に受講者名簿の流し込みができるようになります。

## ～受付状況を確認する方法～

**講習会の準備手順と実施報告**

(注意：準備は順次進めたい場合もあります。)

- 講習会申込フォームダウンロードする
- 講習会申込書の印刷・ダウンロードする場合はこちら
- 別紙2印刷申請を送付する
- 別紙2印刷申請の受付完了するまでお待ちください。 ※印刷が完了する際は、印刷料として申請
- 送付の準備が完了したら印刷する
- 送付の準備が完了したら印刷の準備が完了するまでお待ちください
- 行先での申請を伝達する
- 行先での申請を伝達して完了するまでお待ちください
- 5コースの受講申込書を作成する
- 5コースの受講申込書の作成を完了するまでお待ちください
- 実施報告をする
- 実施報告の完了を確認するまでお待ちください
- 公募受付システム状況を見る
- 公募受付システムのご利用状況、応募状況を確認する場合はこちら

※詳しい操作方法是「NEW NCPN講習会管理システム マニュアル(事前公認申請・実施報告共通)」をご覧ください。

講習会のポストテストに合格された方には「新生児蘇生法講習修了認定申請書」等のご案内を事務局よりお送りいたします。

## ●修了認定申請書

## ●合格のご案内

修了認定申請書(認定カード用写真貼付)等の書類が事務局に届いてから約3週間で「修了認定証」と「認定カード」をお送りいたします。

## ●修了認定証



## ●認定カード



# II

## 既認定者対象の講習会 (継続学習支援)

既認定者対象の講習会は、

専門コースインストラクター(I認定者)、  
一次コースインストラクター(J認定者)  
共にスキルアップコース(Sコース)を  
開催することができます。

※インストラクター対象のフォローアップコース  
(Fコース)は学会のみが主催できます。



# 1 スキルアップコース(Sコース)開催の手順

## 1. スキルアップコース (Sコース) 概要

受講対象者	AコースおよびBコース修了認定者 ※Pコース修了認定者およびインストラクターの受講も可 (NCPR 講習会受講経験者であっても有効期限内の修了認定者でなければ本コースの受講資格はありませんのでご注意ください)
定員	1ブース6名(1ブースにインストラクターは1名以上必要です)
内容	蘇生技術の質の維持を目的とし、講義、手技実習、シナリオ実習で構成される復習コース ※A・B・Jの修了認定者は有効期限1年前よりSコースの受講で更新することができます。
受講者の募集・受講料について	受講者の募集・受講料についてはABPコース同様に開催者で決定してください。 受講者の一般公募をご希望の場合は申請の際、「募集要項」を添付してください。

## 2. 事前公認申請の提出

スキルアップコースの開催を希望する主催者(またはインストラクター代表)は、開催日の2週間前までに事前公認を事務局に申請し、日本周産期・新生児医学会より公認をうけてください。

- ・Sコース事前公認申請について (P.16参照)
- ・Sコースで使用する教材、その他書類は開催約1週間前に送付いたします。
- ・全てのSコースは、NCPRホームページで公示いたします。受講者の公募をご希望の場合は「募集要項 (P.10-11参照)」を添付してください。

## 3. スキルアップコースで使用する物品・スライドについて

スキルアップコースで使用する物品はABコースに準じます。

講義スライドは、ホームページからダウンロードしてご使用ください。(P.20参照)

## 4. 講習会当日

スキルアップコース(Sコース)は学会の定めるカリキュラムに沿って実施してください。

コース終了後に受講者アンケート・インストラクターアンケートを回収してください。

## 5. スキルアップコース実施後

講習会開催責任者(またはインストラクター代表者)は事務局宛に以下のものを提出してください。

- ①Sコース実施報告(P.17参照)
- ②受講者アンケート
- ③インストラクター(補助を含む)アンケート

※アンケートの提出をもって受講証明・インストラクター実績証明とさせていただきますので必ずご提出ください。

# 2 スキルアップコース(Sコース)プログラム例

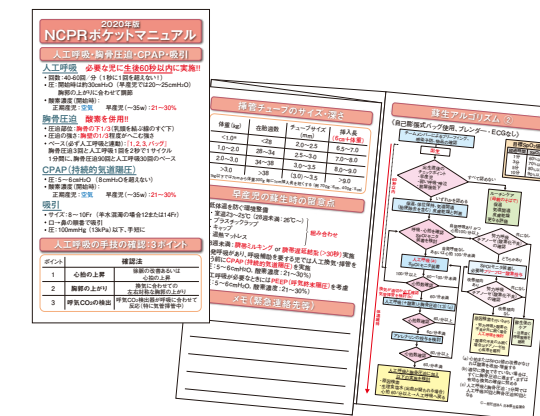
挨拶：講習の流れの説明・インストラクター紹介 *1	0:00~0:10 (10分)
講義：規定のスライド教材による講義	0:10~0:30 (20分)
基本手技の実習 *2：自己チェックシートを用いた手技実習 ①バグマスクを用いた人工呼吸 ②胸骨圧迫と人工呼吸の組み合わせ その他の基本手技は受講者層にあわせ選択する	0:30~1:40 (70分)
ケースシナリオによる実習：自己チェックシートを用いたシナリオ実習 1ブース内でさらにチームに分かれシナリオ実習を行い、シナリオごとに振り返りを行う ①人工呼吸シナリオ~デブリーフィング ②胸骨圧迫シナリオ~デブリーフィング	1:40~2:50 (70分)
挨拶：総括、アンケート記入 *1	2:50~3:00 (10分)

- \*1 講習の流れの説明において、アンケートの回収へのご協力をお伝えください。
- \*2 Sコースの受講者はA・Bコース受講時に基本手技実習を行っているため、手技内容は受講者のニーズと時間を考慮し選択するとよいでしょう。

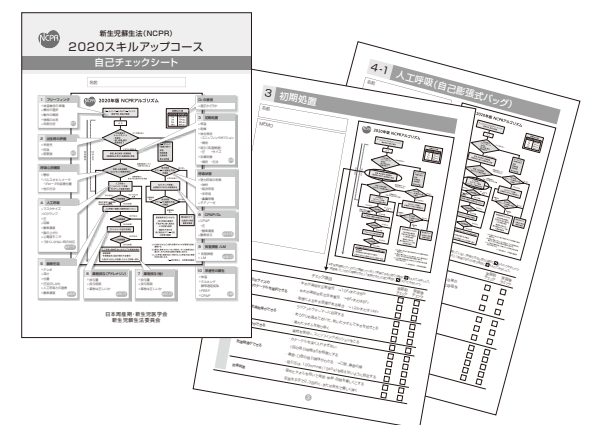
# 3 Sコース教材について

受講者には使用した「ポケットマニュアル」と「自己チェックシート集」を持ち帰ってもらいます。

## ポケットマニュアル



## 自己チェックシート



# 4

## Sコース事前公認申請について

新生児蘇生法普及事業のホームページよりWEB上で事前公認申請と実施報告をすることができます。

※事前公認申請は開催の**2週間前**までにお送りください。

事前公認申請する担当者のメールアドレスを入力し、スキルアップコース(Sコース)を選択してください。

※受講者名簿について  
受講予定者全ての氏名、修了認定番号、有効期限を入力してください。  
修了認定番号で「確認」ボタンを押すと氏名と有効期限が自動で入力されます。  
不明な場合は氏名のみ入力ください。

事前公認申請フォーマットに

- ・開催日時
  - ・会場
  - ・ガイドラインVer.
  - ・受講者名簿※左記参照
  - ・公募の有無
  - ・開催責任者
  - ・連絡先担当者
  - ・インストラクターの氏名、認定番号
  - ・行う手技内容
- などを入力し「申請する」を選択すれば申請完了です。

公募を行う場合は、受講者名簿は入力せず、早めに申請することができます。  
受講者が決まり次第、「Sコースの受講者名簿を修正する」画面から名簿の登録を行ってください。

※事前公認申請後、事務局より申請を行ったメールアドレス宛てに「コース公認番号」のご連絡がいきます(コース公認番号は実施報告の際に必要です)。

※一度WEB上で申請を行ったメールアドレスは登録され、次の講習会の事前公認申請の際には作成済みのフォーマットを使用した申請が可能です。(受講者名簿は開催ごとに作成してください)

# 5

## Sコース実施報告について

事前公認申請をした担当者のメールアドレスとコース公認番号を入力してください。

実施報告フォーマットに、事前公認申請時に申請した内容が既に入力されています。

- ・受講者名簿
  - ・インストラクター名簿
  - ・行った手技内容
- などに変更があれば修正し「実施報告する」を選択すれば報告完了です。

※実施報告をされると事務局より報告を行ったメールアドレス宛てに実施報告受理のご連絡がいきます。

# III 資料編



インストラクターの方は講習会開催のために必ずご用意下さい。

●講義用スライド

講義用スライドは新生児蘇生法普及事業のホームページより無償でダウンロードが可能となりました。講習会の開催前に動作確認を行ってください。  
※パワーポイントスライドショーを使用する  
Microsoft PowerPoint が必要となります。



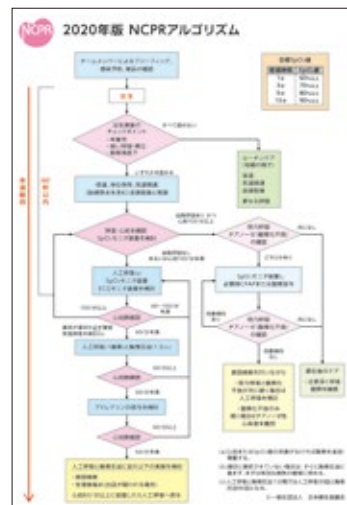
ガイドライン 2020 規定講義スライド

- ・A コース講義スライド
- ・B コース講義スライド
- ・AB 共通制度編講義スライド
- ・S コース講義スライド
- ・P コース講義スライド

●ポスター

新生児蘇生法アルゴリズム (ガイドライン2020版)

A2サイズ：カラー印刷 頒布価：400円(税別)  
日本周産期・新生児医学会にて販売しております。  
新生児蘇生法普及事業のホームページの「各種書類のダウンロード」にてお申込みください。



●下記の教材は、医学書取扱店などにてお求めください

●テキスト

日本版救急蘇生ガイドライン 2020に基づく

新生児蘇生法テキスト 第4版

監修 細野茂春  
日本周産期・新生児医学会  
新生児蘇生法委員会 委員長  
発行：メジカルビュー社  
定価 4,000円(税別)  
ISBN978-4-7583-1998-0  
B5判 204ページ  
2021年3月刊行



●インストラクターマニュアル

日本版救急蘇生ガイドライン 2020に基づく

新生児蘇生法 インストラクターマニュアル 第5版

監修 細野茂春  
日本周産期・新生児医学会  
新生児蘇生法委員会 委員長  
発行：メジカルビュー社  
定価 7,000円(税別)  
ISBN978-4-7583-2126-6  
A4判 260ページ オールカラー  
写真36点 イラスト68点  
2021年5月刊行



●テキスト

病院前 新生児蘇生法テキスト 改訂2版

監修 細野茂春  
日本周産期・新生児医学会  
新生児蘇生法委員会 委員長  
発行：メディカ出版  
定価 3,600円(税別)  
ISBN978-4-8404-7886-1  
B5判 176ページ  
2022年5月刊行



●新生児蘇生モデル



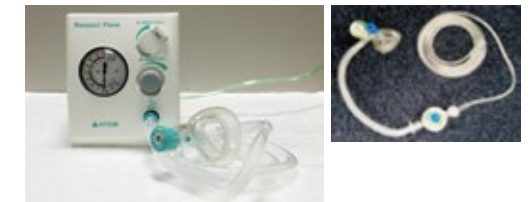
●講習会用蘇生テーブル



●蘇生バッグ (自己膨張式・流量膨張式)



●Tピース蘇生装置 (CPAP)



●酸素流量計ブレンダー



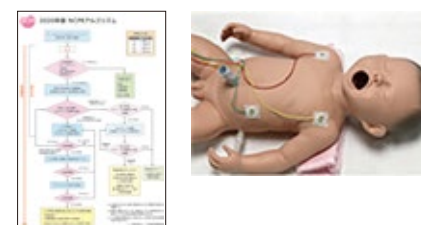
●咽頭鏡



●パルスオキシメータ



●その他



※それぞれの講習機材についての詳細はNCPRホームページ「講習機材のご紹介」でご覧いただけます。またレンタルについてはP.24-26をご参照ください。



I・Jの修了認定番号をお持ちのインストラクターは、インストラクター・主催者の専用ページに登録できます。開催方法やインストラクター専用掲示板の利用、講習会などで使える便利ツールが設置されていますのでご活用ください。

## ①インストラクター専用ページの便利ツール

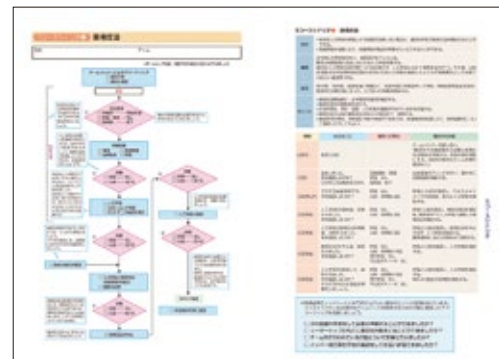
### 1. NCPR講習会全体

シミュレーションサポーターシステム



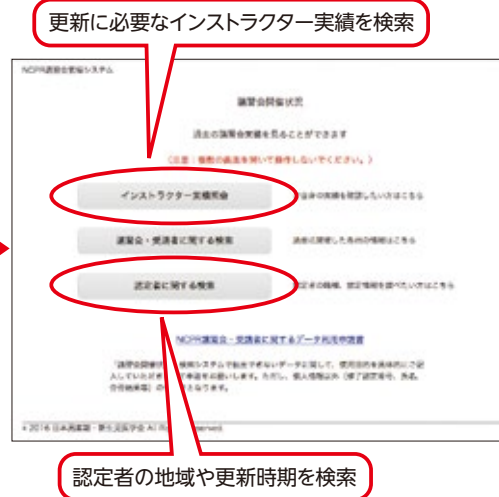
### 2. スキルアップコース関連

- ・スキルアップコース用チェックシート集  
…印刷して使用することができます。
- ・動画  
…自己チェックシートの使用方法やデブリーフィングの方法を動画で説明しています。
- ・トレーニングポイント表  
…Sコースにおける実習の望ましい指導方法について



## ②講習会開催状況検索システム

講習会・受講者・修了認定者について、データを集計できる検索システムをご用意いたしました。インストラクターの実績照会や地域における過去の講習会開催状況や認定状況を調べるのに是非ご活用ください。詳しくはホームページをご覧ください。



## ③トレーニングサイト登録制度

インストラクターは、全国22カ所のNCPRトレーニングサイトに登録ができます。NCPR講習会でのインストラクターの募集や情報提供を行っていますので、是非ご活用ください。

### トレーニングサイト登録制度 概要

- インストラクターの資格を取得してもなかなか活動の機会がない  
⇒登録したトレーニングサイト又は関連施設でのNCPR講習会にインストラクターとして参加できる機会を提供します。
- NCPR講習会を開催するときにベテランインストラクターに手伝ってほしい  
⇒登録したトレーニングサイトにインストラクターの派遣を依頼できます。
- 地域のインストラクター間で情報交換をしたい・困っていることを相談したい  
⇒登録したトレーニングサイトとのメールのやりとりが可能です。  
⇒登録したトレーニングサイトで行われる「フォローアップコース」等のご案内をします。

インストラクター・主催者の専用ページのTOP画面、または下記のURLから複数のトレーニングサイトに登録ができます。  
<http://www.ncpr.jp/trainingSite/login.do>

### トレーニングサイト一覧

北海道トレーニングサイト	北海道大学病院
岩手トレーニングサイト	岩手医科大学附属病院
宮城トレーニングサイト	宮城県立こども病院
茨城トレーニングサイト	筑波大学附属病院
埼玉トレーニングサイト	自治医科大学附属さいたま医療センター
千葉トレーニングサイト	千葉大学医学部附属病院
東京Aトレーニングサイト	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会附属愛育病院
東京Bトレーニングサイト	日本産婦人科医会
東京Cトレーニングサイト	国立成育医療研究センター
神奈川トレーニングサイト	北里大学
新潟トレーニングサイト	新潟大学医学部総合病院
長野トレーニングサイト	長野県立こども病院
石川トレーニングサイト	石川県立中央病院
愛知Aトレーニングサイト	名古屋市立大学病院
愛知Bトレーニングサイト	愛知医科大学病院
京都トレーニングサイト	京都第一赤十字病院
大阪Aトレーニングサイト	大阪大学医学部附属病院
大阪Bトレーニングサイト	公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院
兵庫トレーニングサイト	兵庫県立こども病院
広島トレーニングサイト	広島市立広島市民病院
香川トレーニングサイト	香川大学医学部附属病院
鹿児島トレーニングサイト	鹿児島市立病院

\*トレーニングサイトの登録ができません。

## ④新生児蘇生法の英語版ホームページ・英語教材

<http://www.ncpr.jp/eng/>

インストラクターの皆様が海外で、または来日している研修生等に対してNCPRの教材を使用して講習や勉強会ができるように英語版の教材を無料でご利用できます。



1  
レンタルの申込を行います

2  
貸出の確認

3  
レンタル機材の発送(到着)

4  
レンタル機材の使用準備

5  
レンタル機材の返却準備

6  
レンタル機材の返送(出荷)

講習会用レンタル機材申込用紙(右記)に必要な事項をご記入のうえ、メールまたはFAXにてお送りください。

※新生児蘇生法普及事業ホームページの「インストラクター・主催者の専用ページ」または「事前公認申請・実施報告をする」のページからダウンロードできます。

レンタル料金 1セット ¥32,000 (消費税・送料別)  
キャンセル費用は、開催2週間前より発生します。

貸出の可否を事務局より主催者(ご担当者)宛にメールで回答いたします

お申込時の機材配送ご希望日(原則前日の午前中)に基づき、レンタル機材がスーツケースに収納された状態で届きます。

※レンタル機材が到着しましたら(輸送時の)破損の有無をご確認ください。万一破損が確認された場合は、お手数ですが事務局までご一報ください。

機材セットアップおよび撤収・返却方法等は、レンタル機材に同梱の取扱説明書をご参考に主催者側で行ってください(人材派遣の場合を除く)。

※セットアップ・撤収作業の各所要時間の目安は10~20分位/1セットです。講義やテスト実施中にセットアップ・撤収作業を行うことをお勧めいたします。

講習会終了翌日までに取扱説明書~最終頁の「機材返却方法」に従って、レンタル機材を下記住所へ返送する手配を行ってください。

※輸送遅延や機材破損の発生時、主催者側へ確認させていただくことがありますので、返送時の配送伝票控えは一週間ほど保管ください。

※次のレンタル使用に向けた整備の関係上、速やかな返送にご協力ください。

返却先 〒400-0811  
山梨県甲府市川田町アリア101  
EP山梨株式会社 NCPR貸出機器発送センター  
TEL.055-242-9112

※返却先は、変更される場合がありますので、スーツケース上部に記載されている返送先住所を確認してください。(送り状が同梱されています。)

- ①配送会社：配送会社は主催者側にて手配願います。
- ②方法・場所： a) 会場等での集荷・引渡し、時間指定集荷を依頼する方法  
b) 配送会社の営業所やコンビニ等の取次場所へ持込む方法
- ③荷物情報：返送時の配送費は主催者側のご負担となります。下記情報を参考に配送会社への手配を行ってください。

#### 参考

レンタル機材(1セット)スーツケース入  
寸法：85cm×56cm×35cm、重量：26kg  
例) ヤマト運輸の場合  
160サイズ、関東まで2,510円~4,680円(※離島を除く)  
※「スーツケースサイズ」の適用金額は、各配送会社へご確認ください。

## 新生児心肺蘇生法 講習会用レンタル機材リスト

1ブース(セット)分

### ■標準機材 <レンタル料金に含まれています>…NCPR2020 対応セット

実習用蘇生ベッド(卓上型)	1台	臍帯カテーテル 5Fr	1本
【付属品】 電源スイッチ、酸素流量計、ブレンダー、 レサシフロー、CPRタイマ、吸引器、 SpO <sub>2</sub> コネクタ、SpO <sub>2</sub> 簡易表示パネル		バルブシリンジ(M、Sサイズ)	各1個
新生児蘇生モデル(臍帯付き)	1体	栄養カテーテル GS Fr6	1本
流量膨張式バッグ(マンメーター付)	1個	ピンクカテーテル Fr5	1本
自己膨張式バッグ	1個	ENシリンジ(紫色)経腸栄養用 1.0mL	1本
マンメーター	1個	ENシリンジ(紫色)経腸栄養用 2.5mL	1本
蘇生用フェースマスク 丸型：シリコンマスク 三角型：新生児用、 乳幼児用新生児用(フック有り・無し)	各1個	ENシリンジ(紫色)経腸栄養用 5.0mL	1本
ラリングアルマスク(新生児用)※予定	1本	ENシリンジ(紫色)経腸栄養用 10mL	1本
Tピース回路(レサシフロー用)	1本	ENシリンジ(紫色)経腸栄養用 20mL	1本
テスト肺(レサシフロー用)	1個	ENシリンジ(紫色)経腸栄養用 30mL	1本
喉頭鏡ハンドル	1本	ENシリンジ(紫色)経腸栄養用 50mL	1本
喉頭鏡ブレード サイズ00	1本	注射器(透明)long 1.0mL	1本
喉頭鏡ブレード サイズ0	1本	注射器(透明)ルアーチップ 2.5mL	1本
喉頭鏡ブレード サイズ1	1本	注射器(透明)ルアーチップ 5.0mL	1本
新生児用聴診器	1本	注射器(透明)ルアーチップ 10mL	1本
気管チューブ(カフなし) 2.5mm	1本	注射器(透明)ルアーチップ 20mL	1本
気管チューブ(カフなし) 3.0mm	1本	注射器(透明)ルアーチップ 30mL	1本
気管チューブ(カフなし) 3.5mm	1本	注射器(透明)ルアーチップ 50mL	1本
スタイレット 2.0mm	1本	テープ(絆創膏)	1巻
呼気炭酸ガス検出器	1個	SpO <sub>2</sub> プローベ(ケーブル付)	各1本
吸引チューブ 6Fr	1本	ECG電極(3本)	1包
吸引チューブ 8Fr	1本	紙コップ	1個
吸引チューブ 10Fr	1本	バスタオル(大)	2枚
吸引チューブ 12Fr	1本	ハンドタオル	2枚
		アルゴリズムパネル(イーゼル付)	1枚
		拍動数シミュレータ(メトロノーム)	1個
		エア・コンプレッサー(小型)	1台
		スーツケース	1個

※機材内容は、ガイドラインや部材改良等の状況に応じて変更されることがございます。

注意：『エア・コンプレッサー(小型)』は、標準品として1ブースに1台含まれています。

高圧ガスポンペは運送できないため、レンタル機材には含まれていません(会場によって持込みできない場合があります)。ポンペをご使用時は現地ガス業者にご相談いただくか、同梱のエア・コンプレッサーをご利用ください。

# 5

## 新生児蘇生モデル レンタル方法



講習会用レンタル機材申込用紙(フルセットレンタルと共通)に必要な事項をご記入のうえ、メールまたはFAXにてお送りください。  
 ※新生児蘇生法普及事業ホームページの「インストラクター・主催者の専用ページ」または「事前公認申請・実施報告をする」のページからダウンロードできます。

レンタル料金 1体¥10,000 (消費税別・往路送料込)

貸出の可否を事務局より主催者(ご担当者)宛にメールで回答いたします。

お申込時の蘇生モデル配送ご希望日に基づき、新生児蘇生モデルが収納された状態で届きます。  
 ※モデルが到着しましたら破損の有無をご確認ください。

講習終了翌日までに新生児蘇生モデルをもと通りに収納し下記住所へ速やかに返却してください。

**返却先** 〒612-8388  
 京都府京都市伏見区北寝小屋町15番地  
 株式会社京都科学  
 物流管理課 石岡 宛  
 075-605-2520

※返却先は変更される場合がありますので、届いた際にご確認ください。

- ①配送会社は主催者側で手配願います。
- ②返送時の配送費は主催者側のご負担となります。

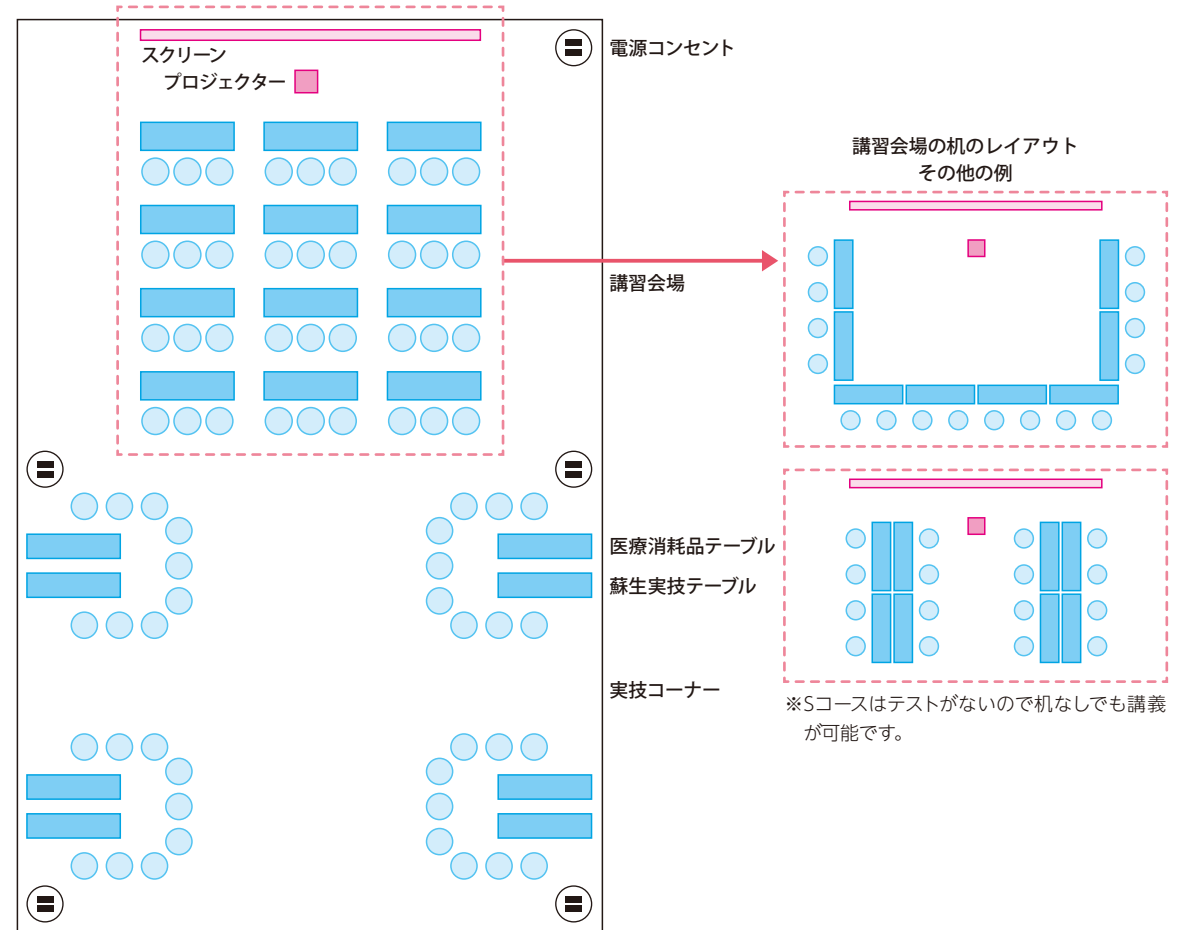
**参考** モデルレンタル (1セット) 専用ケース入  
 寸法 (予定) 81cm×30cm×22cm  
 例) ヤマト運輸の場合  
 140サイズ、京都まで2,190~4,310円 (離島を除く)



# 6

## 会場レイアウト(例)

### 参考 講習会会場 レイアウトモデル (4ブース例)



※Sコースはテストがないので机なしでも講義が可能です。

- ※必ずコンセント位置 (講義スライド用・ブース用) を確認する。
- ※ブースレイアウトは、声が相互干渉しないように配慮する。
- ※1ブースあたり
  - Aコース 8名以内
  - Bコース 10名以内
  - Pコース 8名以内
  - Sコース 6名以内

※その他必要な部屋 (コーナー)・・・インストラクターの控室 (打ち合わせ・テスト採点・昼食等)



